



Title	故高橋昭二教授 略歴、業績目録
Author(s)	
Citation	哲学論叢. 1985, 16, p. none
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/66829
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

故高橋昭二教授 略歴

昭和 二年一月二日	出生 大阪市
昭和 十九年三月	甲陽中学卒業
昭和二十三年三月	甲南高等学校文科乙類卒業
昭和二十六年三月	京都大学文学部哲学科卒業
昭和二十六年六月	大阪大学文学部助手
昭和三十八年四月	大阪大学文学部講師
昭和三十九年十一月	大阪大学文学部助教授
昭和 四十年四月	大阪大学大学院文学研究科哲学哲学史専攻を担当
昭和四十五年四月	大阪大学文学部教授 哲学哲学史第二講座を担当
昭和四十五年十月	関西哲学会委員
昭和四十六年三月	文学博士（大阪大学）を授与される
昭和四十八年五月	日本哲学会委員
昭和四十八年十月	ドイツ連邦共和国、ハイデルベルク大学で研究

昭和五十一年四月

大阪大学評議員

昭和五十一年十一月

日本カント協会常任委員

昭和五十五年二月

学術審議会専門委員

昭和五十九年二月十九日

逝去（五十七歳）

故高橋昭一教授

業績目録

(著 書)

カントの弁証論

歴史の哲学（共編著）

若きヘーゲルにおける媒介の思想(上)

哲学の諸問題（編著）

カントとヘーゲル

(論 文)

カントの歴史哲学

カントの先驗的統覚

カントとベルグソン

カントの弁証論

哲学研究三七一九	昭和三〇年	昭和四年
哲学研究三八一一	昭和三一年	昭和五年
『ベルグソン研究』房	昭和三年六月	昭和五年九月
哲学研究四二一八	昭和三年九月	昭和五年九月
『ベルグソン研究』房	昭和三年九月	昭和五年九月

カント批判期前の哲学

伊達先生の哲学

ドイツ観念論の社会哲学

若きヘーゲルにおける媒介の思想(1)

若きヘーゲルにおける媒介の思想(2)

カントとフイヒテ

若きヘーゲルにおける媒介の思想(3)

カントの形而上学

若きヘーゲルにおける媒介の思想(4)

知識とドクサ

若きヘーゲルにおける媒介の思想(5)

若きヘーゲルにおける媒介の思想(6)

(その他)

ヘーゲルの愛の弁証法（書評）

カント哲学の現代的意義

河野真氏「ショーリングの哲学」への質問

カントの自律の概念をめぐって

カントにおける理性の不安について（書評）

K・レーヴィット

哲学的人間学の問題によせて（翻訳）

中
『世界の名著三九』月報社
白坂講
『カント』月報社
部 恵 論
『現代の人間学七』昭和五四年
水 月報社
七 昭和五四年

昭和五四年
昭和五四年